

平成22年度 事業成果（視察、報道実績）

【I Love SAGA！～佐賀の歴史・文化の創造と発信～】

番号	分類	日付	項目	内容
1	視察	7月21日	長崎県平戸市図書館の視察 【山村館長、他】	○平戸市図書館も図書館進行財団の助成を受けられた。資料のマイクロフィルム撮影をデジタル撮影に変更するための技術的な内容及び問題点について視察 【評価】 「佐賀県立図書館での取り組みを参考にして事業の再構築を考えたい」との発言をいただく。
2	視察	10月21日	図書館振興財団の視察 【佐藤事務局長】	○図書館振興財団の助成事業の進捗状況について視察 【評価】 事業が順調に進んでいることを確認いただくとともに、佐賀県人名索引検索データベースの構築について高い評価を得る。（人名索引検索データベースもぜひWeb公開をするようにとの提案あり）
3	視察	11月8日	東京大学史料編纂所及び長崎県平戸市図書館の視察 【石川教授】 【山村館長、他】	○東京大学史料編纂所：図書館振興財団の助成事業の進捗状況について視察 ○長崎県平戸市図書館：今後取り組む「沖図書」のWeb公開に向けての参考とするために視察 【評価】 ○長崎県平戸市図書館：「佐賀県立図書館の検索システムをベースにシステムを開発したい」との発言をいただく。 （東京大学史料編纂所の石川教授からはデジタルデータの検索システムの内容について助言をいただく。）
4	視察	12月19日	国立公文書の視察 【高山館長】	○佐賀県立図書館が取り組んでいるデジタル化の状況について視察 【評価】 古文書の整理状況、絵図のデジタル化、佐賀県人名索引検索データベースについて高い評価をいただく。
5	メディア	6月12日	佐賀新聞に掲載	○事業の内容について掲載
6	メディア	1月27日	読売新聞（佐賀県版）に掲載	○事業の内容について掲載 ※東京大学史料編纂所石川教授のコメントも掲載「佐賀県の取り組みは、全国的にみて規模や対象となる資料の種類で先行している。他の地域の参考になる。」
7	事例発表	11月24日	第12回図書館総合展（パシフィコ横浜）での事例発表 【多々良係長】	○佐賀県立図書館が取り組んでいるデジタル化の概要について報告 【評価】 佐賀県立図書館が所蔵する歴史資料を有効に活用できる取り組みであるとの高い評価をいただく。